

新型コロナウイルス感染症対策として 救急車に感染症患者搬送装置を導入

夷隅郡市消防本部では、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、夷隅分署高規格救急車に、感染症患者搬送装置を導入しました。



感染症患者搬送装置とは・・・

患者搬送用の密閉式のカプセルで、患者さんからの感染性の飛沫拡散を防止するとともに、カプセル内部の空気をフィルターを通して排気する機能により、ウイルスや病原菌が空気中に放出されることを防ぐことができ、感染症患者を安全に搬送することを目的とした装置です。

特徴は・・・

＊感染症患者(同乗するご家族等)を、安全に搬送することができます。

＊搬送に使用した救急車の消毒作業が軽減され、次の出動までの準備時間を大幅に短縮することができます。

＊活動に携わる救急隊員や、関係者の感染リスクを減らすことができます。



圏域住民の安心安全のため、全6救急隊に導入します。